

女性が登場する節を数えよう

章	女性の登場する節	マタイの福音書
1	10 / 25 = 40%	系図 (1), イエスの誕生以前
2	6 / 23 = 26%	イエス誕生、守られる
3	0 / 17 = 0%	ヨハネの宣教、イエスの受浸
4	0 / 25 = 0%	悪魔の誘惑、イエスの宣教開始
5	3 / 48 = 6%	山上の説教
6	0 / 34 = 0%	山上の説教
7	0 / 29 = 0%	山上の説教
8	2 / 34 = 6%	らい病人、しもべ、姑の癒し、弟子の姿について、湖の嵐、 悪霊と豚
9	6 / 38 = 16%	奇跡、マタイ、断食等について
10	2 / 42 = 5%	12弟子の指示と派遣
11	1 / 30 = 3%	迫害について、招き (11:28-29)
12	6 / 50 = 12%	安息日の癒し、赦されない罪の事
13	3 / 58 = 5%	8つの例え話 、拒絶される
14	8 / 36 = 22%	ヨハネ殺される、 5千人の給食 、水の上を歩く
15	9 / 39 = 23%	伝統、異邦人助けられる、4,000 人の給食
16	0 / 28 = 0%	しるしの要求、奇跡を思い出させる、告白、教会、ペテロ戒められる
17	0 / 27 = 0%	変貌山 、奇跡と信仰、神殿の納税
18	1 / 35 = 3%	謙遜、赦し、等について
19	10 / 30 = 33%	離婚等について、 金持ちの役人
20	2 / 34 = 6%	奉仕等について、etc、バルテマイ
21	0 / 46 = 0%	エルサレム入城 、宮きよめ、いちじくの木と信仰、ぶどう園、権威 etc.
22	4 / 46 = 9%	宴会の例え、 質問されるイエス
23	1 / 39 = 3%	パリサイ人について、“ああエルサレム”
24	2 / 51 = 4%	終末について、例え話
25	10 / 46 = 22%	終末について、例え話
26	6 / 75 = 8%	イエスに香油を注ぐマリヤ、最後の晩餐、逮捕、裁判、ペテロの否認
27	4 / 66 = 6%	裁判、 十字架 +
28	7 / 20 = 35%	復活の後、権威
合計	103 / 1071	= 9.6%

これらのリストは福音書のどこに女性が登場しているかを示すものです。(一人以上の女性が登場する割合がその章の**10%以上**である章は、**桃色**で表示してあります。) 全体的に見て、女性が最も多く登場するのはルカの福音書ですが、章ごとに見て一番パーセンテージの高いのはマルコ16章です。

章	女性の登場する節	マルコの福音書
1	2 / 45 = 4%	導入、バプテスマ、弟子たち、奇跡
2	0 / 28 = 0%	奇跡、論争、マタイの召命
3	5 / 35 = 14%	論争、12弟子の名、赦されない罪
4	0 / 41 = 0%	4つの例え話 、嵐が静められる
5	14 / 43 = 33%	悪霊と豚 、ヤイロの娘生き返される、長血の女の癒し
6	10 / 56 = 18%	ナザレ、12弟子の派遣、ヨハネ殉教、 5千人の給食 、水の上を歩く、etc.
7	9 / 37 = 24%	伝統、異邦人助けられる、聾啞者
8	0 / 38 = 0%	4,000人の給食、しるしを求められる、盲目の男の癒し、告白
9	0 / 50 = 0%	変貌山 、奇跡と信仰、ゲヘナについて
10	9 / 52 = 17%	離婚、本当の偉大さ等について、 金持ちの役人 、 バルデマイ
11	0 / 33 = 0%	エルサレム入城 、宮きよめ、いちじくの木と信仰、イエスの権威
12	9 / 44 = 20%	ぶどう園の例え、 質問されるイエス
13	1 / 37 = 3%	終末について、いちじくの木の例え話
14	8 / 72 = 11%	イエスに香油を注ぐマリヤ、最後の晩餐、逮捕、裁判、ペテロの否認
15	3 / 47 = 6%	裁判、 十字架 +
16	10 / 20 = 50%	復活の後、使徒たち
合計	80 / 678	= 11.8%

キーポイント #1: 女性が登場する代表的な箇所は、マタイとルカ1~2章のクリスマス話です。しかしマルコの福音書には、マリヤはほとんど登場しませんが、他の女性たちはかなり登場します。

章	女性の登場する節	ルカの福音書
1	29 / 80 = 36%	導入、神殿で、祈り、2人の天使の御告げ、バプテスマのヨハネの誕生
2	16 / 52 = 31%	イエスの誕生 (羊飼いと天使)、神殿での2場面、12才のイエス
3	1 / 38 = 3%	ヨハネ、イエスのバプテスマ、系図 (2)
4	4 / 43 = 9%	悪魔の誘惑、ナザレの拒絶、悪霊を追い出す、多くの者癒される
5	0 / 39 = 0%	大漁、奇跡、マタイの召命、罪について、断食
6	0 / 49 = 0%	安息日に働く、奇跡、野原での説教
7	14 / 50 = 28%	しもべの癒し、息子を生き返らせる、ヨハネ、罪、愛について(2人の債務者)
8	18 / 56 = 32%	女性の奉仕者たち、 2つの例え話 、嵐が静められる、 悪霊と豚 、ヤイロの娘、etc.
9	0 / 62 = 0%	12弟子の派遣、 5千人の給食 、信仰告白、 変貌山 、息子の癒し、サマリヤ、etc.
10	5 / 42 = 12%	70人の指示、派遣、帰還、律法学者の質問、良いサマリヤ人、マリヤとマルタ
11	2 / 54 = 4%	祈り、悪霊に勝る力、例え話、パリサイ人と律法学者たち
12	2 / 59 = 3%	恐れや心配について、愚かな金持ち、良いしもべ/弟子について
13	6 / 35 = 17%	罪について、腰の曲がった女、 2つの例え話 、狭い門、“ああエルサレム”
14	2 / 35 = 6%	水腫、例え話、弟子となる事
15	2 / 32 = 6%	失くした羊、コイン、息子
16	1 / 31 = 3%	富について、金持ちとラザロ
17	3 / 37 = 8%	10人のらい病人、つまり、再臨
18	4 / 43 = 9%	祈りについて、パリサイ人と取税人、 金持ちの役人 、 バルデマイ
19	0 / 48 = 0%	ザアカイ、ミナの例え、 エルサレム入城 、宮きよめ
20	7 / 47 = 15%	ぶどう園の例え、 質問されるイエス
21	5 / 38 = 11%	終末について、いちじくの木の例え話
22	2 / 71 = 3%	最後の晩餐、偉大さについて、逮捕、ペテロの否認、裁判
23	4 / 56 = 7%	裁判、 十字架 +
24	12 / 53 = 23%	復活の後、聖書説明される
合計	139 / 1151	= 12.1%

キーポイント #2: 数章の例外を除いて、ヨハネの福音書には女性は多く登場していません。4章のサマリヤの女、11章のマルタとその妹(参:ルカ10:38-42)、そして20章のマグダラのマリヤです(参:マルコ16:9)。

章	女性の登場する節	ヨハネの福音書
1	0 / 51 = 0%	導入、イエスはことば
2	5 / 25 = 20%	水をぶどう酒に、神殿のきよめ
3	2 / 36 = 6%	ニコデモ、神の愛、etc.
4	16 / 54 = 30%	サマリヤ、ガリラヤでの働き、王室の役人の息子の癒し
5	0 / 47 = 0%	安息日の奇跡、イエスは神
6	1 / 71 = 1%	5千人の給食 、水の上を歩く、 いのちのパン 、多くの者信じない、ペテロの信仰告白
7	0 / 53 = 0%	イエスの兄弟、5章の奇跡について、イエスの父、生ける水
8	6 / 59 = 10%	姦淫の女、イエスは 世の光
9	0 / 41 = 0%	生まれつきの盲人の癒し
10	0 / 42 = 0%	イエスは良い羊飼、御父と一つ
11	20 / 57 = 35%	ラザロを生き返らせる、 イエスはよみがえり、いのち
12	3 / 50 = 6%	マリヤに香油を注がれる、 エルサレム入城
13	0 / 38 = 0%	2階の部屋で、弟子の足を洗う、etc.
14	0 / 31 = 0%	道、真理、いのち
15	0 / 27 = 0%	まことのぶどうの木、世、etc.
16	1 / 33 = 3%	聖霊、祈りなどについて
17	0 / 26 = 0%	イエスの偉大な祈り
18	2 / 40 = 5%	逮捕、裁判、ペテロの否認
19	3 / 42 = 7%	裁判、 十字架 +
20	10 / 31 = 32%	復活の後、トマス
21	0 / 25 = 0%	153匹の魚、ペテロ
合計	69 / 879	= 7.8%